

小玉君(春江小3)全国最高賞

J A 共済書道 条幅の部

「今後、難しい漢字にも」

2022年度のJ A 共済全国小・中学生書道コンクール条幅の部で、坂井市春江小3年の小玉歩武君が最高賞の文部科学大臣賞に



輝いた。半紙、条幅の両部門に全国から計約100万5千点が寄せられた。それぞれ文部科学大臣賞4点、同じく

最高賞の農林水産大臣賞4点などを選んだ。小玉君の作品は「竹とんぼ」。夏休み期間中、野球と両立しながら書道塾や自

文部科学大臣賞に輝いた小玉君＝6日、福井市内

宅で計100枚以上書いたという。作品について「自己採点は86点。練習で苦労した『竹』の最後のはねの部分は納得の出来だったが、細かなミスもあった」と振り返った。文字への関心が高いという小玉君は「学年が上がると書ける漢字も増えてくる。画数の多い難しい漢字にも挑戦していきたい」と話していた。2月に東京のホテルで表彰式が行われる。

(前田遼太)

県内の他の入賞者は次の皆さん
【条幅】▽J A 共済連会長賞・銀賞 重野百花(鯖江東小6)
【半紙】▽J A 共済連会長賞・金賞 いとうちさと(木田小2) 山形理紗(鯖江東小4)▽J A 共済連会長賞・佳作 きたさきなぎ(越廼小1) 福田華望(社中1) 伊藤千翔(鯖江中2) 菅原菜々美(明道中3)